

「特産種苗」バックナンバー

当協会のホームページに、PDF版を掲載しています。
「特産種苗 情報誌」で検索してください。

号	発行年月	特集内容
1	2009年1月	創刊号、雑豆（小豆、菜豆、その他）
2	2009年4月	雑穀（アワ、ヒエ、キビ、その他）
3	2009年7月	ハトムギ
4	2009年9月	雑穀類の生産状況（平成17～20年産）
5	2009年10月	油糧作物（なたね、ヒマワリ、ゴマ、オリーブ）
6	2010年1月	甘しょ
7	2010年4月	ばれいしょ
8	2010年8月	アマランサス・キノア
9	2010年11月	雑穀類の生産状況（平成17～21年産）
10	2011年3月	ソバ



編集後記

【編集後記】

3月11日の東日本大震災及び原子力事故により被災された方々に対し、心よりお見舞いを申し上げます。一日も早い復旧・復興をお祈りいたします。

さて本号では特集として、生産（1次）から加工（2次）や販売・流通（3次）まで行う、いわゆる「6次産業化」を取り上げ、6次産業化に係る制度・施策、研究・技術開発、さらには各地域における特徴的な取り組みと今後の方向についてご紹介いただきました。

当協会では本年2月頃から11号の特集として6次産業化の企画を行ってきたところですが、東日本大震災等の影響により編集作業が延び延びとなり、今般、ようやく発行の運びとなりました。

お忙しい中、ご寄稿下さいましたご執筆者の方々に心より御礼申し上げます。

6次産業化については東日本大震災復興構想会

議が6月25日に行った「復興への提言」の中でも言及されています。農林業の復興には3つの戦略が必要であるとされ、戦略の1つとして高付加価値化を推進するために6次産業化を進め、雇用の確保と所得の向上を図ることが重要であるとしています。

6次産業化は、制度的には法律が昨年12月に交付され、本年3月に施行されました。また、5月31日（東北は6月15日。追加7月19日）には総合化事業計画等の第1回認定が行われたところ。総合化事業計画等には特産農作物を含む多様な農作物について、生産のみならず加工、直売所を含む販売など高付加価値を目指した取り組みが計画されており、今後の成果が楽しみなところ。です。

本冊子が6次産業化推進の一助となり、地域の振興・所得の増大、さらには喫緊の課題である被災地域の復興に寄与できれば幸いです。

（佐々木記）

発行日 平成23年8月20日
発行 財団法人 日本特産農作物種苗協会
〒107-0052 東京都港区赤坂2丁目4番1号
白亜ビル 3階
TEL 03-3586-0761
FAX 03-3586-5366
URL <http://www.tokusanshubyo.or.jp>
印刷 (株) 丸井工文社